無線機能

ユーザー ガイド

Windows は Microsoft Corporation の米国における登録商標です。Bluetooth はその所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Company が使用しています。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2007 年 1 月

製品番号： 419705-291

目次

1　内蔵無線デバイス

有線の代わりに電波を通してデータを転送する無線技術によって、コンピュータのモバイル性を実現します。お買い上げいただいたコンピュータには、次の無線デバイスが 1 つ以上内蔵されている場合があります。

- Bluetooth®デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピュータ、電話機、プリンタ、ヘッドセット、スピーカ、カメラなど）に接続するためのパーソナル エリア ネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距離になければなりません（通常は約 10 m 以内）。
- 無線ローカル エリア ネットワーク（WLAN）デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒー ショップ、ホテル、大学など）で、コンピュータを無線ローカル エリア ネットワーク（一般に無線ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれる）に接続します。無線 LAN では、各モバイル無線デバイスは数百メートル離れた無線アクセス ポイントと通信します。
- 無線ワイド エリア ネットワーク（WWAN）デバイス：無線（データ）が届く範囲内であれば、いつでもどこからでも情報にアクセスできます。無線 WAN では、各モバイル デバイスは通信会社の基地局と通信します。 通信会社は、全国各地に、さらには各国間といった広範囲にわたり基地局（携帯電話の通信塔など）網を敷設しています。

無線技術について詳しくは、http://www.hp.com/go/techcenter/wireless（英語サイト）を参照してください。

2　無線コントロール

コンピュータの無線デバイスは、次の 3 つの方法のいずれかを使用して制御できます。

- 無線ボタン（「無線スイッチ」ともいう）
- Wireless Assistant ソフトウェア（一部のモデルのみ）
- オペレーティング システム コントロール（セットアップ ユーティリティ）

無線ボタン

モデルにもよりますが、コンピュータには無線ボタン、1 つ以上の無線デバイス、1 つまたは 2 つの無線ランプがあります。 出荷時設定では、コンピュータのすべての無線デバイスは有効になっており、コンピュータの電源を入れると青い無線ランプが点灯します。

無線ランプは、無線デバイスの全体的な電源の状態を表すものであり、個々のデバイスの状態を表すものではありません。 青い無線ランプが点灯している場合は、1 つ以上の無線デバイスが有効になっていることを示しています。 無線ランプが点灯していない場合は、すべての無線デバイスが無効になっていることを示しています。



注記 モデルによっては、すべての無線デバイスが無効になっている場合に黄色のランプが点灯します。

出荷時設定ではすべての無線デバイスが有効になっています。無線ボタンを使用することによって、無線デバイスのオンとオフを同時に行うことができます。 個々の無線デバイスの制御は、Wireless Assistant ソフトウェア（一部のモデルのみ）またはセットアップ ユーティリティを使用して行うことができます。



注記 無効になっている無線デバイスの無線ボタンは、デバイスを再び有効にしないと使用できません。

Wireless Assistant ソフトウェア（一部のモデルのみ）

無線デバイスが有効になっているときは、Wireless Assistant ソフトウェアを使用してオンとオフを切り替えることができます。ただし、無線デバイスが無効になっている場合は、Wireless Assistant ソフトウェアを使用してオンとオフを切り替える前に、無線デバイスを有効にする必要があります。



注記　無線デバイスを有効にしても（オンにしても）、コンピュータがネットワークまたは Bluetooth 対応デバイスに自動的に接続されるわけではありません。

無線デバイスの状態を表示するには、Windows Mobility Center で Wireless Assistant アイコンをクリックします。

Wireless Assistant の詳細は、次の手順で表示します。

1. Windows Mobility Center にあるアイコンをクリックして Wireless Assistant を開きます。
2. **[ヘルプ]**ボタンをクリックします。



注記　セットアップ ユーティリティで無線デバイスを無効にした場合、Wireless Assistant を使用して無線デバイスを制御することはできません。詳しくは、Wireless Assistant のヘルプを参照してください。

オペレーティング システム コントロール

一部のオペレーティング システムとクライアント マネージャにも、内蔵無線デバイスと無線接続を管理する方法が用意されています。詳しくは、オペレーティング システムまたはクライアント マネージャのマニュアルを参照してください。

3　Bluetooth 無線デバイス（一部のモデルのみ）

Bluetooth デバイスの近距離無線通信機能を使用すると、従来のような物理的なケーブル接続通信を無線通信に切り替えることができます。接続できる電子機器には次のようなものがあります。

- ネットワーク アクセス ポイント
- コンピュータ（デスクトップ、ノートブック、PDA 等）
- 電話機（携帯、コードレス等）
- イメージング デバイス（プリンタ、カメラ等）
- オーディオ デバイス（ヘッドセット、スピーカ等）

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth オンライン ヘルプを参照してください。

4 無線 LAN デバイス（一部のモデルのみ）

無線 LAN デバイスを使用して、無線 LAN にアクセスできます。無線 LAN は、無線ルータまたは無線アクセス ポイントによってつながれた複数のコンピュータと周辺機器で構成されます。



注記 無線アクセス ポイントと無線ルータという用語は、同じ意味で使用されることがよくあります。

- 企業無線 LAN や公共無線 LAN などの大規模無線 LAN では通常、多数のコンピュータや周辺機器に対応できる無線アクセス ポイントを使用することによって、重要なネットワーク機能を他のサービスから切り離すことができます。
- ホーム オフィス無線 LAN やスモール オフィス無線 LAN では通常、無線ルータを使用して、複数台の無線接続または有線接続のコンピュータでインターネット接続、プリンタ、およびファイルを共有できます。追加のハードウェアやソフトウェアは必要ありません。



注記 お買い上げのコンピュータに搭載されている無線 LAN デバイスを使用するには、無線 LAN インフラストラクチャ（サービス プロバイダか、公共または企業ネットワークを介して提供される）に接続する必要があります。

WLAN デバイスを搭載したコンピュータは、次の 4 つの IEEE 物理層規格のうち 1 つ以上に対応しています。

- 802.11b：最初に普及した規格であり、最大 11 Mbps のデータ転送速度をサポートし、2.4 GHz の周波数で動作します。
- 802.11g：最大 54 Mbps のデータ転送速度をサポートし、2.4 GHz の周波数で動作します。802.11g の無線 LAN デバイスは下位の 802.11b デバイスに対応しており、両方を同じネットワークで使用できます。
- 802.11a：最大 54 Mbps のデータ転送速度をサポートし、5 GHz の周波数で動作します。

  注記 802.11a は 802.11b および 802.11g との互換性はありません。

- 802.11n は最大 270 Mbps のデータ速度をサポートし、2.4 GHz または 5 GHz で動作します。802.11a、b、g との互換性があります。

無線 LAN デバイスの確認

無線ネットワークをセットアップするには、内蔵無線 LAN がコンピュータに搭載されていることを確認します。



注記　Windows には、コンピュータのセキュリティを高めるためのユーザー アカウント制御機能があります。アプリケーションのインストール、ユーティリティの実行、Windows 設定の変更といった作業を実行する際には、アクセス許可またはパスワードを求められることがあります。詳細については、Windows オンライン ヘルプを参照してください。

1. **[スタート]**→**[コンピュータ]**→**[システムのプロパティ]**タブを選択します。
2. 左側のペインで、**[デバイス マネージャ]**をクリックします。
3. ネットワーク アダプタ一覧で WLAN デバイスを確認します。WLAN デバイスの場合は、一覧に*無線*、*無線 LAN*、*WLAN*、*802.11* などと表示されます。



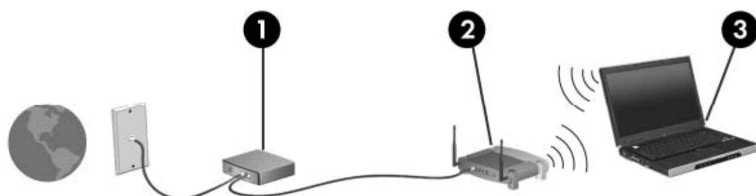
注記　無線 LAN デバイスが表示されない場合は、お買い上げのコンピュータに無線 LAN デバイスが内蔵されていないか、無線 LAN デバイス用のドライバが正しくインストールされていません。

家庭での無線 LAN のセットアップ

Windows®は Network and Sharing Center (ネットワークと共有センター) で WLAN をサポートします。家庭で WLAN をセットアップし、インターネットに接続するには、次のような準備が必要です。

- ブロードバンド モデム（DSL またはケーブル）（**1**）と、インターネット サービス プロバイダ（ISP）が提供する高速インターネット サービス
- 無線ルータ（別途購入）（**2**）
- 無線コンピュータ（**3**）

次の図は、インターネットに接続した無線ネットワークの例を示しています。



ネットワークの拡張に応じて、無線接続または有線接続のコンピュータをネットワークに追加してインターネットに接続できます。



注記　家庭での無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルータの製造元または ISP に問い合わせてください。

家庭での無線 LAN への接続

無線 LAN を使用するには、各コンピュータを無線 LAN に接続する必要があります。無線 LAN に接続するには、次の手順で操作します。

- 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。オンになっている場合は、無線ランプが点灯します。ランプが点灯していない場合は、無線ボタンを押して点灯させます。

  注記　モデルによっては、すべての無線デバイスがオフになっている場合に黄色のランプが点灯します。

- ルータが正しく取り付けられ、設定されていることを確認します。方法については、ルータのマニュアルを参照するか、ルータの製造元に問い合わせてください。
- Windows の Network and Sharing Center (ネットワークと共有センター) を開き、[ネットワークへの接続]オプションを使って、コンピュータを WLAN に接続します。



注記　動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルータの製造元、および壁やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

無線 LAN の使用方法について詳しくは、次の情報を参照してください。

- ISP から提供される情報や、無線ルータやその他の無線 LAN 機器に添付されているマニュアルを参照します。
- [ヘルプとサポート]にある情報と Web サイトへのリンクを利用します。
- http://www.hp.com/go/techcenter/wireless（英語サイト）を参照します。

公共または企業無線 LAN への接続

近くにある公共無線 LAN については、インターネット サービス プロバイダ（ISP）に問い合わせるか、Web で検索してください。 公共無線 LAN の一覧を掲載している Web サイトは、「ホットスポット」などのキーワードで検索できます。それぞれの公共無線 LAN の場所について、費用と接続要件を確認します。

企業無線 LAN へのコンピュータの接続については、ネットワーク管理者または IT 担当者に問い合わせてください。

無線セキュリティ機能の使用

ホーム無線 LAN をセットアップする場合、または既存の公共無線 LAN にアクセスするときは、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。最も一般的なセキュリティ レベルは、Wi-Fi Protected Access（WPA）パーソナルと Wired Equivalent Privacy（WEP）です。

ネットワークをセットアップするときは、次の 1 つ以上のセキュリティ対策を講じてください。

- ルータの WPA パーソナルまたは WEP セキュリティ暗号を有効にする。
- 初期設定のネットワーク名（SSID）およびパスワードを変更する。
- ファイアウォールを使用する。
- Web ブラウザにセキュリティを設定する。

無線 LAN のセキュリティについて詳しくは、HP の Web サイト http://www.hp.com/go/wireless（英語サイト）を参照してください。

5　無線 WAN デバイス（一部のモデルのみ）

無線 WAN デバイスを使用すると、無線 LAN よりも広い範囲でインターネットに接続できます。無線 WAN デバイスを使用するには、ネットワーク サービス プロバイダと契約する必要があります。ネットワーク サービス プロバイダは、ほとんどの場合、携帯電話事業者になります。無線 WAN の対応範囲は、携帯電話の通話可能範囲に似ています。

サービス プロバイダのデータ サービス プランを利用して無線 WAN を使用すると、出張や移動中に社外からインターネットへの接続、電子メールの送信、企業ネットワークへの接続が常時可能になります。

無線 WAN デバイスの設定と使用については、http://www.hp.com/go/broadbandwireless（英語サイト）を参照してください。

索引